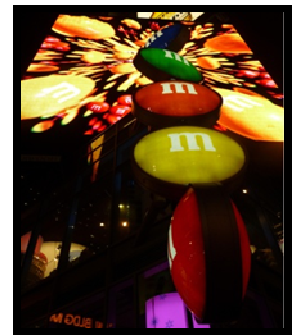


# M&Mの留学日記

## ～別れと NY と X'mas 編！～

こんにちは！早速ですが右の写真は、私たち M&M が見た NY にある本場の M&M の写真です。というわけで今回は、Fall semester の追い込み、春休みの様子をお伝えしたいと思います。



まず、12月の Billings は期待を裏切らず、こんな感じです！



(MSU Billings in snow!)

ということで、興奮したルームメイトに連れられ“Sledding”というアメリカの雪がよく降る地域ではとても有名な雪すべりを体験しました。熊本ではそう簡単にできないであろう、まさに雪国ならではの遊びです！

(Sledding の様子↓)



しかし、遊んでばかりはいられません。なぜなら、2学期制の Montana State University Billings(以下 MSUB)では、12月に入ると、Final という日本の期末テストが始まるからです。

私は、筆記のテストは Spanish, English Essential しかなかったのですが、他のクラスではたくさんのレポートの課題、そして Swimming のクラスでは、実際に4種類の泳法+立ち泳ぎや飛び込みのテストがありました。私はアメリカに来るまで泳げず、それを克服する為に Swimming のクラスにチャレンジしたのですが、授業で仲良くなった友達と放課後一緒に練習した成果が出たのか、今では泳げるようになりました。溺れそうな時に限って先生の英語がわからず苦労したこともありましたが、本当にチャレンジして良かったです。

下の三枚の写真は、県大でお馴染みの授業評価の MSUB 版と ASC(Academic Support Center)の写真です。ASCでは、常時 Writing, Reading, Math, German, Biology, Ecology などのチューターが、勉強を見てくれます。そして、なんと無料です！みんなが真剣に勉強している ASCでは、集中して勉強に取り組むことができ、宿題も自分の部屋で

するよりずいぶんはかどります。レポートなどの英語が不安な時も、**Writing** のチューターが丁寧に、かつとても楽しく一緒に見てくれて本当に助かります。次のセメスターもどんどん活用したいと思います！



そして、精一杯やりきった **Final** の後は、お楽しみいっぱいの冬休みです。しかし、そのお楽しみの前に衝撃の事件が起きました。私のルームメイトのアマンダが、当初予定していた計画が変わり、急に寮を離れることになったのです。その話を聞いてから、数日間



激しく泣きました。次のセメスターもアマンダと一緒に生活して、いろんなことを楽しむと思こんでいたので、それができなくなったことがとてもショックでした。しかし、4か月弱たくさん思い出をくれたアマンダに今は感謝の気持ちでいっぱいです！

左の写真は、私たちの部屋のドアにつけていたホワイトボードです。友達からのメッセージに加え、忙しいアマンダはいつもこのようにメッセージを残しておいてくれました。

(Our white board) ↑

さて、続いて **NY** ですが、私の悲しさをすっかり吹き飛ばすくらい楽しい旅になりました。いろいろハプニングもありましたが、旅にハプニングはつきもの！予想以上に優しい **NY** のみなさんにたくさん助けられ、とっても楽しむことができました。**NY** は怖いところと思っていた私たちは、その考えは間違っていたのだと、優しさに感動しながら悟りました。**Korean Town, Fifth Ave, Rockefeller Center** のクリスマスツリー、**Ground Zero, Statue of Liberty, SOHO, China town, Empire State Building, The Metropolitan Museum of Art** など多くの場所を観光しました。全ては書ききれないので、タイムズスクエア(**Times square**)、自由の女神(**Statue of liberty**)の写真だけ載せておきます。



(Times Square)



(Megumi and SoL)



(Statue of Liberty)



(1 週間一緒に生活した Molly)

NY から帰った後は、友達が不在の間 **Dog Sitter** をする代わりに、その家に約一週間住ませてもらいました。水泳と同じく、犬も苦手だったのですが、アメリカに来てからすっかり平気になりました。今では自分が犬を追いかけています！

(散歩の途中にあった **Sledding** の有名スポット)



12月18日は、ドイツから来た留学生たちがドイツへと帰って行きました。お別れ会もしたし、旅立つ前日もみんなで過ごしたものの、いざ別れるとなるとやはり悲しく、涙が溢れる見送りになりました。そんな様子を見て、セルビアからの留学生が“Tsunami”と言っていました。



その後、ESLの時に世話になったホストファミリーの家で、クリスマスや年末を楽しみました。ここで文化の違いを感じたのが、クリスマスとお正月です。日本でのクリスマスは、どちらかというと言語が楽しめませんが、アメリカではたいてい家族で過ごすそうです。アメリカの子どもたちにとっては、クリスマスが日本で言うお正月のようなもので、家の中のクリスマスツリーには、たくさんのプレゼントが子どもたちの為に置かれていました！



(Christmas Presents)



(かまえる Host parents)



(喜ぶ host brothers)

そしてなんと、私たちにもサンタはプレゼントをくれました！



(Shiba も新しい骨をもらって嬉しそうでした)

年越しは日本人にとってはとても大きな行事ですが、一方のアメリカ人にとってはさほどのことでもないらしく、大みそかはみんなで映画を見て、その後は年が変わるまで、**Dominoes** というボードゲームをしました。年が変わる瞬間にはみんなでカウントダウンをし、シャンペンでお祝いしました。日本から遅れること 16 時間後の年明けでした！

この他にも書ききれないほどのできごとがあった 12 月ですが、今回はこの辺でお別れしたいと思います。留学生活も残り半分ですが、この調子で



頑張りたいと思います！日本のみなさんも、良いお年を！